

子どもたちが安心して過ごせる
「宮っこの居場所」に行ってみよう！

近年、家庭でも学校でもない第3の居場所への注目が高まっています。宇都宮市においても、子どもたちが行きたいときに気軽に行けて、大人の見守りのもと、自由に遊んだり、学んだり、交流したりできる「宮っこの居場所」づくりを推進しています。「宮っこの居場所」には、以下の「子どもの居場所」と「親と子どもの居場所」の2種類があります。

宮っこの居場所

子どもの居場所

小・中・高校生であれば、誰でも自由に利用できます。放課後や週末に地域のボランティア団体などが運営しています。

親と子どもの居場所

子どもと一緒に保護者も利用でき、スタッフに子育て相談などできます。市内5箇所週2回（長期休業期間中は週3回）午後3時から午後8時まで開設しています。

〈活動内容〉

遊びの場



地域の大人の見守りの中で、子どもが自由に遊んだり、季節のイベントや、自然体験をしたりできる機会を提供しています。



学習サポート



学校の宿題や予習・復習など、学習習慣を身に付けてもらえるよう、地域の大人が、一人ひとりのペースに合わせて寄り添いながら、学びの機会を提供しています。



子ども食堂



子どもだけでも安心して行ける無料または低額の食堂として、和やかな雰囲気の中で、食事を通して交流の機会を提供しています。



～より多くの子どもたちを居場所で見守るために～

「宮っこの居場所」の開設場所や開設日時、活動内容などについては、専用HPから確認できますので、居場所を必要とする近所の子どもたちや子育て家庭に、ご案内ください。

また、「宮っこの居場所」の活動が充実するよう、「居場所への寄付や支援に協力したい」、「居場所を開設してみたい」という方がいましたら、宇都宮市子ども政策課（Tel.632-2344）まで、ご連絡いただきますようお願いいたします。

宇都宮市青少年育成市民会議事務局

〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1番5号 宇都宮市子ども政策課 健全育成グループ
Tel 028-632-2344 Fax 028-638-8941 E-mail : kodomomirai@city.utsunomiya.tochigi.jp

お問い合わせ

詳しくはHPをご覧ください▼



～地域で未来の担い手を育む～

宇都宮市青少年育成市民会議では、未来を担う宮っこが、心豊かに心身ともに健やかに成長できるよう、青少年の健全な団体活動や、社会参加を促進するための活動を実施するとともに、市民総ぐるみで、ふれあいのある家庭づくり運動や健全な環境づくり運動を推進しています。

大人自身が青少年の模範となることはもとより、家庭や学校、地域、企業、行政などのすべての関係者が、それぞれの役割と責任を果たすとともに、連携を強化しながら活動することにより、地域の未来の担い手となる“おもいやりの心と夢をもった、たくましく生きる人間力豊かな青少年の育成”に努めていきましょう。

ふれあいのある家庭づくり作品コンクール

青少年育成市民会議 会長賞が決定!!

その他の入賞作品や応募作品はHPから閲覧できます。

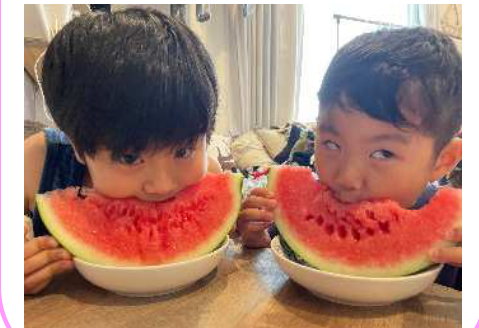
<https://fureainoarukatei.com>



青少年育成市民会議にて実施している「ふれあいのある家庭づくり作品コンクール」。令和7年度は「家族」をテーマに629点の応募がありました。その中から、見事「青少年育成市民会議 会長賞」に入賞した作品をご紹介します。

写真部門

「じーじ、ばーばスイカありがとう！」
小池 琴絵さんの作品



宮っこのフェスタ 2025



Instagram



YouTube

宮っこフェスタ2025では、オリオンスクエアでの対面のイベント（10月25日開催）とSNSの両方で多くの子どもたちが参加し、たくさんの笑顔が輝きました。

昨年に引き続き動画募集企画「宮っこチャンネル」に投稿された動画の中から、最も優秀な作品を表彰する「宮っこチャンネル大賞」を、当日の来場者の投票により決定し、ステージ上で発表しました。

また、歌やダンス、楽器の演奏など、青少年の日頃の練習成果を発表する「活動成果ステージ」が開催され、迫力満点のパフォーマンスに、会場は大いに盛り上がりました。



青少年市民会議の構成団体の活動を紹介します。

御幸地区子ども会・青少年育成協議会地区青少年育成会



子どもたちの笑顔のための活動を！！

御幸地区子ども会青少年育成協議会は、御幸地区の各自治会をはじめとした地域の皆さんの協力を得ながら、年間の活動を行っています。主催する活動は大きく3つあります。

1つ目は御幸小学校の5・6年生を対象とした1泊2日のリーダー研修キャンプです。令和7年度は、7月末に宇都宮市冒険活動センターで40名の児童と共に、飯ごう炊飯やキャンプファイヤー、テント泊などを楽しみました。日頃の生活とはひと味違った経験ができたことと思います。

2つ目は12月のクリスマスコンサートです。プロのピアニストと打楽器奏者を招き、生演奏の魅力に触れる機会を設けました。

3つ目は年明けに行ったチャレンジランニングです。これは、身近なものを使った簡単な遊びに記録で挑戦するもので、ペットボトルのキャップを立ててその数を競う「キャップタワー」など、5種類の競技を行い、熱戦を繰り広げました。

このように微力ではありますが、子どもたちの笑顔のために、これからも活動を続けていきたいと思っています。

富屋地区青少年育成会



令和7年度マスカみどり大会を開催しました！

令和7年8月17日（日）に富屋地区まちづくり連絡協議会主催の青少年育成部会が実施したマスカみどり大会が6年ぶりに行われました。参加者、総勢約200名（富屋特別支援学校の生徒達の参加も含み）となり大いににぎわいを見せた。富屋地区ならではの、大自然の中で体験出来る伝統ある行事で、次世代の子ども達の為に経験をさせたいという思いから、地域の方々にもご協力を頂き盛大に行えることが出来ました。

マスカみどり大会当日、始まるまでの間「まだか、まだか」と待ちわびる子ども達・そして大人達の思いを感じながら、いざ始まるとほぼ初めて経験する子ども達が一斉に川に入り、マスを追いかけて・掴みとる様子を親御さんも必死に追いかけていました。

その後、子ども達が掴み取ってきたマスを、各育成会等の親御さん達により焼き・串に刺し・焼いてその場でおいしそうに・楽しそうに食べている一面が見られました。その光景の中で、コロナ等により中々とれていなかった地域間のコミュニケーションの場ともなり富屋地区の団結力を図ることもできました。後日、参加者から、「とても楽しめました」との声が多く寄せられ、今後も、地域の良さ感じ取れる行事を行っていきます。

一般社団法人 宇都宮青年会議所



第43回わんぱく相撲宇都宮場所を開催しました！

わんぱく相撲宇都宮場所は、一般社団法人宇都宮青年会議所の主催により始まり、本年で第44回を迎える歴史ある事業です。一昨年から、わんぱく相撲宇都宮場所実行委員会として他団体と連携し開催しています。

本事業は、相撲という競技を通じて子どもたちが勇気をもって挑戦する心、礼節を重んじる姿勢、支えてくれる人への感謝の気持ちを育む青少年育成事業です。相撲が初めての子どもでも安心して参加できる大会運営を心掛けており、昨年は221名が参加しました。また、全国各地でわんぱく相撲が行われており、両国国技館で開催されるわんぱく相撲全国大会へとつながる日本最大級の小学生相撲大会として、子どもたちに大きな目標を与える機会となっています。今後もわんぱく相撲を通じ、未来を担う子どもたちの心と体の健やかな成長に寄与してまいります。

青少年健全育成功労者会長表彰 及び 青少年健全育成功労者・推進事業者表彰（市長表彰）受賞おめでとうございます

青少年育成市民会議では、構成団体において日頃から青少年の健全育成に貢献されている方を表彰しています。また、宇都宮市では、長年に渡り育成会や育成団体の長として活動に尽力されている方と、地域と協働し青少年の健全育成に積極的に取り組んでいる事業者の方々を表彰しています。令和7年度の受賞者が決定しましたのでご紹介いたします。皆様の日頃の活動に感謝と敬意を表するとともに、今後ますますのご活躍をご期待申し上げます。

●青少年健全育成功労者会長表彰 受賞者10名（五十音順）



- 釜井 彰一 様（宇都宮市青少年巡回指導員会）
- 吉川 文子 様（宇都宮人権擁護委員協議会宇都宮部会）
- 佐藤 要 様（宇都宮市PTA連合会）
- 佐藤 ツヨ 様（宇都宮更生保護女性会）
- 橘 豊祐 様（宇都宮市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会）
- 田仲久二子 様（築瀬地区青少年育成会）
- 床井 和夫 様（富士見地区子ども会・青少年育成連絡協議会）
- 二瓶 正幸 様（今泉地区青少年育成協議会）
- 野呂 通治 様（富屋地区青少年育成会）
- 樋口 仁子 様（陽南地区青少年育成会）

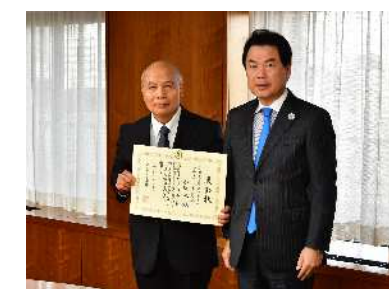
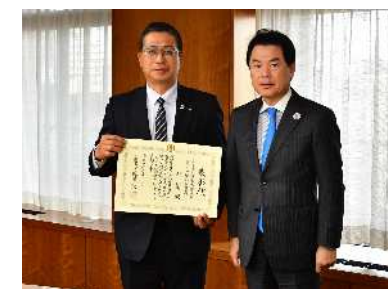
●宇都宮市青少年健全育成功労者表彰 受賞者2名（五十音順）

林 紀尚 様（泉が丘地区青少年育成会）

地区育成会長として、花いっぱい運動の企画・運営や地域の環境点検活動等を通し、青少年健全育成にご貢献されました。

石塚 勝 様（宇都宮市子ども会連合会）

育成団体代表者として、地区育成会の指導者となる人材や若手ジュニアリーダーを育成するなど、青少年健全育成にご貢献されました。



●宇都宮市青少年健全育成推進事業者表彰 受賞者1者（五十音順）

【株式会社栃木サッカークラブ 様】

平成20年から、市内小学校に栃木SCのプロ選手・コーチが訪問し、サッカーの授業を通じて子どもたちと交流を深め、子どもの心身の健全な発達に積極的に関わる活動を行うなど、青少年健全育成活動を実践されています。



宇都宮市青少年育成市民会議は、市内全39地区の青少年育成会と22の青少年育成団体で構成されており、未来の宇都宮市を担うたくましい青少年の育成を市民総ぐるみで推進しています。



宇都宮市では、家庭での親子のふれあいや絆づくりを啓発するため、「家庭の日」推進運動を展開しています。毎月第3日曜日は「家庭の日」です。この日は、家族みんなで過ごす機会を意識してみませんか。「家庭の日」推進運動が全市的な展開になりますよう、ご協力をお願いいたします。